



できることからECOアクション 取組報告書

岩手道路開発株式会社

会社概要

岩手道路開発株式会社

- 【所在地】 岩手県盛岡市東見前3地割29番地1号
- 【設立】 1974年12月
- 【代表者】 田村 昭徳
- 【建設業許可】 岩手県知事許可 03-009765号
- 【主要取引先】 国土交通省 岩手県 県内市町村 その他
- 【営業品目及び取扱商品】

工事

- 道路/駐車場区画線設置○道路案内含む各種標識/観光案内標識
- 津波等災害緊急時避難標識等設置、交通安全施設等設計および施工
- カーブミラー、ガードレール、転落（横断）防止柵設置
- WJ（ウォータージェット）、UAV（ドローン）

販売

- 全天候型常温合材エース・パッチ/コンクリート緊急補修材エムケイクリート45
- 視線誘導標、スノーポール、油吸着材、防草シート、環境対策製品及び鳥獣保護区制札
- 防火用品やヘルメット・交通安全用品の販売、災害等緊急避難標識
- カーブミラー、ガードレール、防止柵、グレーチング等の販売
- その他、道路資材各種



経営理念

「人創り もの創り 仕事創り」



+ 人創り もの創り 仕事創り +



1. 地域社会の一員として、社会規範を遵守し、地域との調和を図りながら、組織と社員が共に発展・成長する企業を目指します。

2. 事業活動にあたっては、営利の追求のみならず、社会資本の充実や地域福祉の向上等、社会への寄与・貢献を念頭に、地域に必要とされる企業を目指します。

3. 交通安全施設工事の専門業として、地域並びに道路利用者の安全のため、持てる商品及び技術を駆使し社会的使命を達成します。

プロフェッショナルとして岩手の道路を支える

弊社は、創業より道路工事という分野で取り組んで参りました。その中で培われた技術の1つに、植物油を用いたアスファルト補修材の自社製造技術があり、クリーンエネルギーを使用して環境配慮型製品を製造・販売しております。

会社で資格取得支援をしており、各種資格の取得率は半数を超えております。その知識が今の安定した工事を支えているとともに、これからのUAV（ドローン）やICT技術の活用の基盤となり、お客様のどんなニーズにもお応えできる会社へと向かってまいります。

- 01 自社でアスファルト補修材の製造販売を行っている
- 02 道路インフラを半世紀にわたり安定施工
- 03 UAV（ドローン）やICT技術の導入
- 04 WJ（ウォータージェット）などの環境に配慮した新技術の導入



アスファルト補修のエース

ACE-PATCH

全天候型舗装補修材(エース・パッチ)

耐久性向上、そして人に環境にやさしい特殊・高分子型常温混合材

環境にやさしい

■ 特徴
■ 用途
■ 容量

エースパッチがさらなる進化をいたしました！
従来の舗装補修材「エースパッチ」の改良がさらに向上。特殊高分子パウダーの採用により、初期安定が従来品に比べて10%向上しました。
エースパッチ、人に環境にやさしい、舗装補修に特化した材料の進化が実現しました。

鉱物油の使用 0
& 初期安定 150%

メリット1 鉱物油ゼロ。植物油へ
メリット2 特殊高分子パウダーと植物ファイバーで耐久性向上
メリット3 短時間施工を実現
メリット4 全天候型、全季節対応
メリット5 長期保存が可能

二酸化炭素回収マシン「ひやしー」

弊社の玄関先では、「ひやしー君」が笑顔で出迎えてくれます。

この「ひやしー」は画期的な世界最小の二酸化炭素回収マシンです。

「ひやしー」を部屋に置き、スイッチを押す。これだけでCO2排出量削減に貢献することができます。

「ひやしー」は、吸い込んだ二酸化炭素のうち60%~80%も回収することができます。



二酸化炭素の回収と共に集中力UP

二酸化炭素濃度が高まると、集中力や生産性が低くなってしまいます。

CO2濃度が1000ppmを超えると倦怠感、頭痛耳鳴り、息苦しさ等の症状が増加することや、疲労度が著しく上昇するとされています。また学校現場の環境を定める文部科学省の学校環境衛生基準では、1500ppmが換気の基準とされています。

ひやっしーはCO2を回収することで、間接的に室内の空気環境を改善し、社員がベストパフォーマンスを発揮する手助けに繋がります。

上部にあるモニターには、二酸化炭素回収量などが、一目見てわかるようになっています。

また、ソーラーパネルが太陽光を吸収することによって電力に変換し発電を行います。これらの蓄積された電力を「ひやっしー」で使用しています。



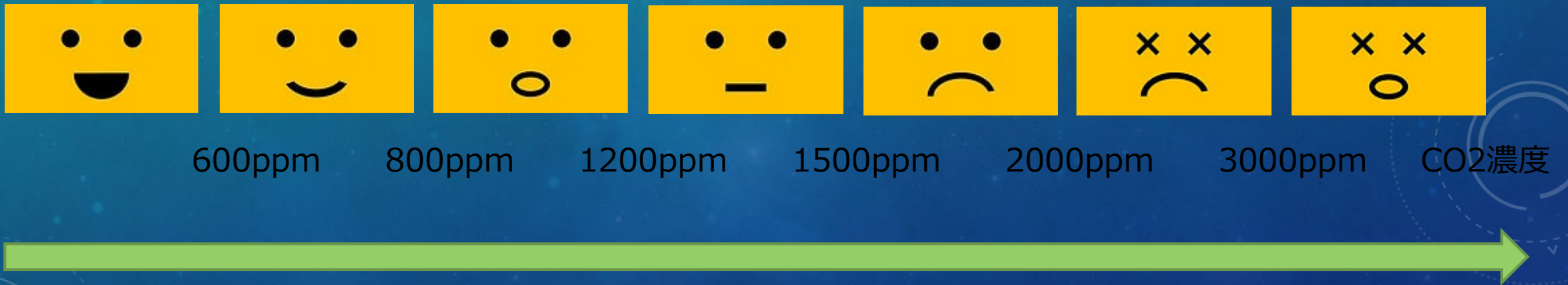
ひやっしーの豊かな表情で、観測したCO2濃度をお知らせ

お部屋のCO2濃度の目安を、ひやっしーが豊かな表情で教えてくれます。

CO2濃度が低くければひやっしーはにこやかな表情になり、CO2濃度が高くなればひやっしーが苦しそうな表情をします。

どの表情もひやっしーとCO2に興味を持ってもらえるような、可愛らしいものです。

その表情は全9種類！その一部を以下でご紹介します。

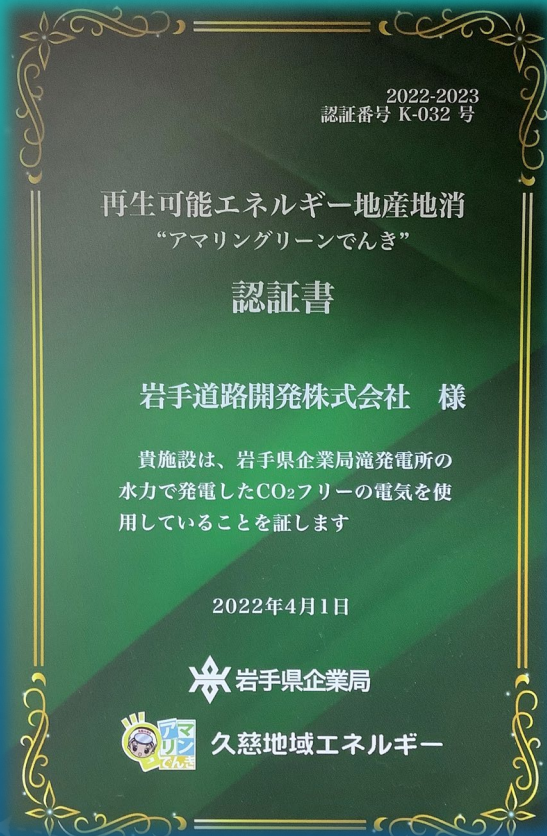


弊社の電力『再生可能エネルギー アマリングリーンでんき』



久慈地域エネルギー株式会社は、岩手県初の『自治体新電力』の会社です。
久慈市内5つの企業と市が力を合わせ、2017年に誕生。
翌18年6月から電気のお届けをスタートしました。

1. 環境保護：再エネルギーは化石燃料から発生するCO2 排出量を減らすことができ、環境保護に役立ちます。
2. コスト削減：再エネルギーは、風力や太陽光などを利用した発電の費用が低く、電気料金に貢献することができます。
3. 信頼性：再エネルギーは、需要に応じてエネルギーを供給ことができ、停電やブラックアウトのリスクを軽減することができます。



参加証

参加団体番号： RE00216

参加年月： 2021 年12月

岩手道路開発株式会社

上記団体は再エネ100宣言 RE Action に参加していることを証します

再エネ100宣言 RE Actionとは、企業、自治体、教育機関、医療機関等の団体が使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する枠組みです。

2023 年 5 月 1 日

再エネ100%達成目標年：2022 年

中間目標：設定なし

再エネ100宣言
RE Action

再エネ100宣言 RE Action 協議会

グリーン購入ネットワーク (GPN)

イクレイ日本 (ICLEI)

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)

日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP)

一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット (JNCCA)

GXの実現に向けた取り組みとして ①LEDの推進



工場内 水銀灯

現在弊社では、水銀灯・白熱灯からLEDへの切り替えは、100%達成しております。

LEDの消費電力は白熱電球の1/5程度と非常に低コストとなり、環境への配慮とともに、経費の圧縮となりました。



新社屋 LED



旧社屋(現在は倉庫)LED



工場内 LED



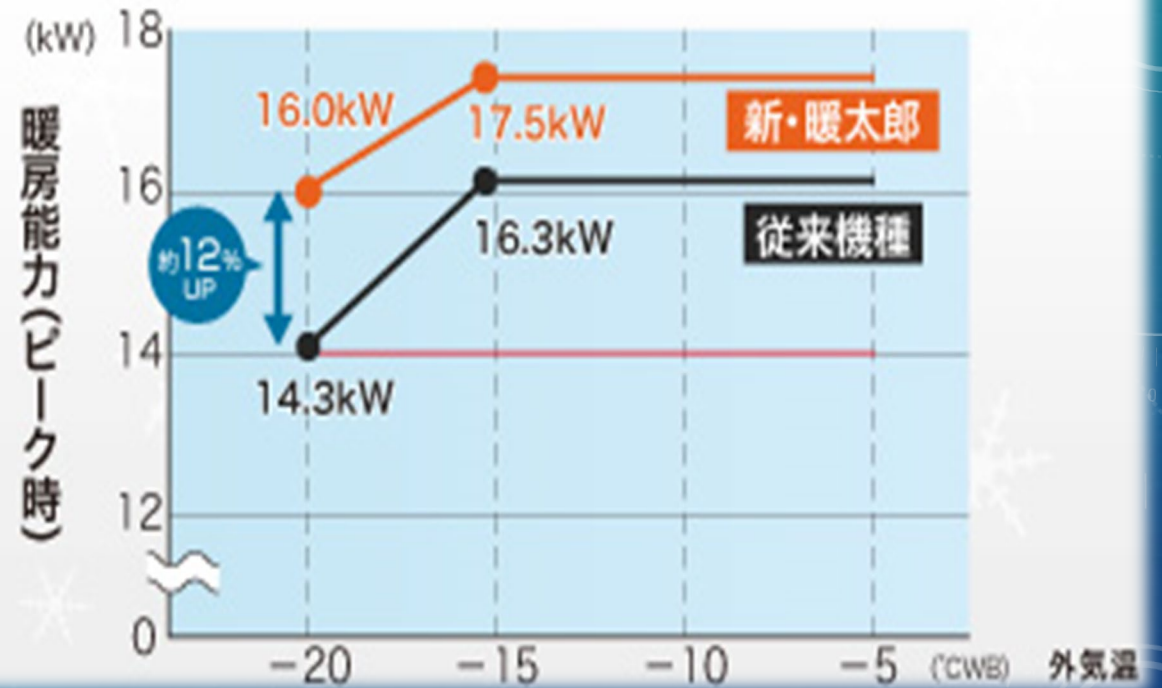
節 電

省エネルギー

②省エネ設備-A



暖房能力比較<P140形>



弊社が使用している「暖太郎」は、新しい省エネ技術を採用しています。

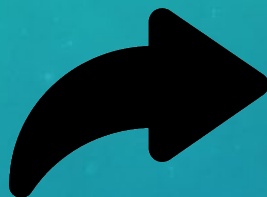
独自のインバーター技術を採用しているため、効率的に暖房を行いながら、電力消費量を最小限に抑えることができます。これにより従来の暖房機に比べて上記のように省エネ効果があるとされています。

これらの技術により、快適な暖房環境を維持しながら、エネルギーの無駄を抑えることができました。

②省エネ設備-B



BEFORE

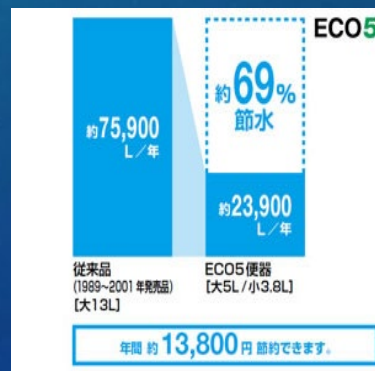


AFTER

弊社のトイレは、以前は和式トイレでした。

足腰の筋力や柔軟性が必要となり、年配の方々からは、洋式にして欲しいという要望もありました。

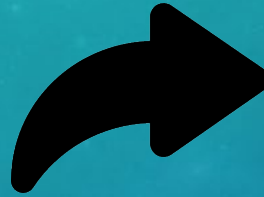
従来のトイレに比べ、水の使用量を最小限に抑える機能を有したトイレに変更し(右表)また、電力に関して使用しない際は、自動的に便座温度と温水温度を下げて節電。スイッチ操作で一定時間、ヒーターをオフにして節電するものに変更しました。



②省エネ設備-C



BEFORE



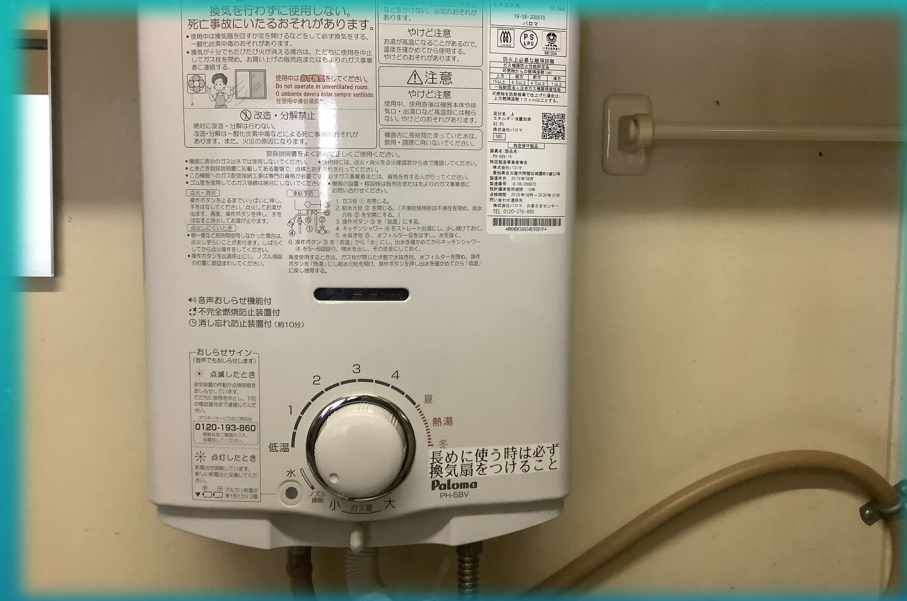
AFTER

小便器も、従来のものは手動で洗浄し、尿の飛び散りも激しく臭いに悩まされるとともに、掃除の手間がかかりました。

この便器の特徴は、少量の水でもしっかりと流れる「スプレッター洗浄方式」機能が備わっていることです。これにより、従来の便器のようにたくさんの水を使わなくてもスムーズな流れが得られる他、手動ではなく自動で水が流れることにより、年間で大量の水を節約することができます。

従来比率約50%の節水ができると言われていています。また、便器内部の洗浄効果も高く清潔に保ちやすいのも特徴です。

②省エネ設備-D



BEFORE



AFTER

従来のガス式湯沸かし器は、換気と電池の交換が必要でした。換気する際も電気が必要となるため、たくさんのECO機能がついている給湯設備にしました。

①エコドライブ機能

機械的サーモスタットを搭載し、お湯の使用状況に合わせて加熱するので、お湯の使用量が少ない場合は自動的に消費電力が低下します。

② 高効率ヒーター

高効率ヒーターを使用しているため、一般的な温水器に比べて電力消費が少なく、省エネ効果が期待できます。

お湯を使わない時間帯や夏場にはヒーターを自動オフで無理なく省エネが図れます。

研修会の開催

弊社では、地球環境保全に積極的に取り組み、エコアクション研修を実施しました。

この研修では、社員一人ひとりが、日常生活や業務において取り組める環境保全の考え方や具体的なアクションについて学びました。

社員が環境保護に貢献し、社会貢献活動に取り組むとともに、お客様や協力会社と共に、地球環境を守る取り組みを続けていきます。



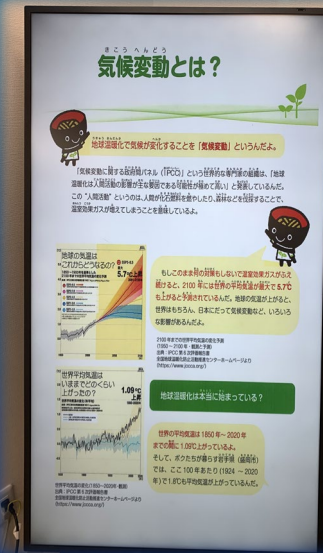
デジタルサイネージによる社員の意識改革向上

デジタルサイネージを活用し、環境保全に関する情報やアクションを社員に周知しています。

デジタルサイネージは紙の印刷物を必要とせず、また更新も簡単に行えるため、環境に優しい手段として注目されています。

この取り組みにより、社員が環境保護について意識を高め、具体的なアクションを起こすことができるようになりました。

例えば、使用済みの紙やプラスチック容器を分別してリサイクルすること、省エネ設備の利用や電源のオフ、無駄のない運転が挙げられます。



その他の取り組み



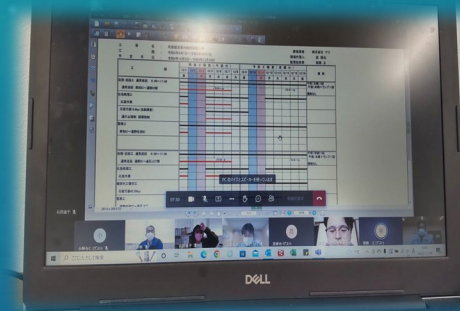
- 冬の暖房時の室温は20℃、夏の冷房時は28℃
- 湿度の調整（湿度が高くなると体感温度が上昇するため、加湿効果の活用）
- エアコン設備節電のため、冬はウォームベスト、夏はファンベストを貸与
- 新社屋では、断熱材ミラフォームMSKは省エネに貢献した、オゾン層の保護や温暖化防止、シックハウス対策を考慮された断熱材を使用
- 窓はアルミ樹脂複合窓で高断熱化を実現
- 盛岡市グリーンバンクや岩手県緑化推進委員会への拠金
- smart moveやweb会議の推進
- ノー残業デーの推進



インナーベスト



ファンベスト



WEB会議



加湿器



今後の企業としての課題

1 温室効果ガス軽減

CO2排出量を減らし、化石燃料からのエネルギー使用を更に減らすこと

2 廃棄物削減

廃棄物の削減やリサイクルの促進など、持続的な廃棄物管理に取り組む必要がある

3 水資源の管理

水資源の保護や限られた水資源を効率良く使用するための戦略を策定する必要がある

4 エコデザインの導入

商品のライフサイクル全体にわたり、環境配慮型の設計や素材選定を行うこと

5 各種法規への適合

法規制や国際的な規制に適合し、適切な環境マネジメントシステムを導入することが必要



エコアクション21認証に向け取り組み中

環境活動への取り組み



環境活動を取り組んだきっかけとして、温室効果ガスの排出削減目標（環境省地球温暖化対策計画）が設定された、企業が遵守すべき環境法規の強化が行われたことなどです。

また企業として社会貢献や社会的責任を果たすことを目的として、環境活動の取り組みを行っています。

環境活動で、弊社の雇用確保や採用においても、環境問題が社会課題となり、個人・企業・社会が多面的に取り組む必要性が高まっています。

環境問題に対する企業の取り組みが社会的に評価され、活動に積極的に取り組んでいることが、就職活動でのアピールポイントとして認知されるようになってきているのではないかと考えます。

主体的にエコアクション21に取り組み、持続可能な社会の構築に向けて参画していくことが今後の課題です。

ご清聴ありがとうございました。

岩手道路開発株式会社